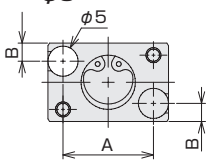
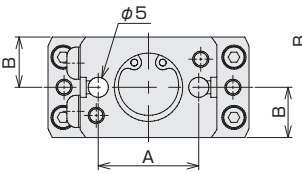
■スイッチ用ミゾ寸法

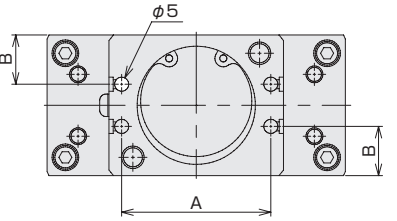
φ8



φ10～φ32



φ40、φ50

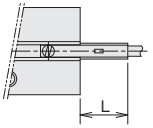


記号＼サイズ	φ8	φ10	φ16	φ20	φ25	φ32	φ40	φ50
A	15	17.6	25	30	38	43	53	64
B	3	10	12.5	16	19	20	17.5	20

■スイッチの飛出し量

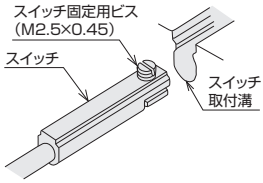
スイッチのボディ端面からの最大とび出し量（レバー全閉時）は、下表のとおりです。取付け時などの目安にしてください。

シリンダ内径(mm)	最大飛出し量(mm)
φ8	2
φ10	0
φ16	0
φ20	0
φ25	0
φ32	0
φ40	0
φ50	0



■スイッチの取付け

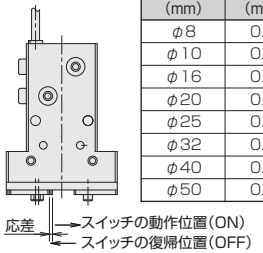
スイッチをスイッチ取付溝に差し込みます。
取付位置設定後、時計ドライバを用い、スイッチ固定用ビスを締付けてください。締付けトルクは、0.1N·m以下としてください。



■スイッチの応差

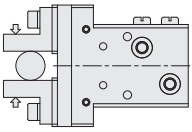
レバーが移動してスイッチがONした位置から、逆方向に移動してOFFするまでの距離を応差といいます。

シリンダ内径(mm)	最大応差(mm)
φ8	0.3
φ10	0.3
φ16	0.4
φ20	0.4
φ25	0.4
φ32	0.4
φ40	0.6
φ50	0.6

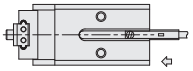


■スイッチ取付位置調整方法

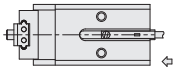
外径把持の場合



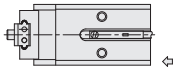
①ワークの外径把持及び全閉を確認します。



②スイッチを本体のスイッチ取付溝に矢印方向へ入れます。

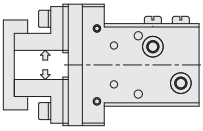


③矢印方向へスイッチを入れるとLEDが点灯します。

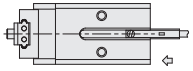


④③の点灯する位置から更に矢印方向へ0.6ミリ移動した所で、スイッチ固定用ビスにより固定します。

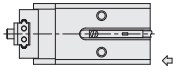
内径把持の場合



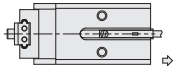
①ワークの内径把持及び全開を確認します。



②スイッチを本体のスイッチ取付溝に矢印方向へ入れます。



③矢印方向へスイッチを入れるとLEDが点灯し更に移動すると消灯します。



④③矢印方向（逆）に戻すとLEDが点灯した所より更に0.6ミリ移動した所でスイッチを固定させます。

①はスイッチONを確認したい位置を表しています。①～④の順に調整し取付けてください。